



平成27年度が始まりました。学習、生活の目標を
しっかりと立てましょう！

坂小っ子だより（第1号）

五ヶ瀬町立坂本小学校H27年度49号

平成27年 4月7日(火)

西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所3446番地

TEL 82-0588 FAX 82-0589 (文責 山下)

「新たな気持ちでスタート！」

校長 山下 多門

- 「努力」「感謝」「頑張れ」「一期一会」「健康第一」「切磋琢磨」これは6名の卒業生に贈った色紙に書いた言葉です。卒業生の好きな言葉、元気の出る言葉として集めたものです。この言葉を胸に中学生生活を充実させてほしいと願いながら送り出しました。
- 今年も4名の先生方を次の任地へお送りしました。「楽しい坂本小（五ヶ瀬町）での勤務でした。ここで学んだことを活かして頑張ります。」と校舎をあとにされました。

（保護者の皆様、引っ越しのお手伝い、お見送りありがとうございました。）

- 4名の先生方を坂本小にお迎えしました。期待と不安で緊張しておられましたが、少しずつなじんでこられました。よい出逢いがなされました。
- 10日（金）に新しい1年生7名を迎えます。どんな新風を吹き込んでくれるか、とても楽しみです。

【平成27年度 知・徳・体 に関する合い言葉】

一 『書こう 語ろう 自分の思い！』（知育）

過去2年間は「すらすら読んで ていねいに書いて」を合い言葉に取り組んできました。本年度は1年間、「書く」「語る」をキーワードに知育に取り組みたいと考えます。だいぶ話したり、書いたりすることは向上したと評価しています。特に人に伝わるように「書く」「語る」ことに重点をおきます。ぜひ、ご家庭でも日記や作文で表現した思いを読んでもいただき、ほめていただければ幸いです。また、その日の学校での出来事についての語りを聞いていただくことで表現力の向上が図れると考えています。



二 『磨け 輝け 本物の力！』（徳育）

昨年度は「あいさつを いつでも どこでも だれにでも」でした。過去2年間、あいさつを徹底して身に付けさせたいと指導して、ほめてきました。学校関係者評価委員の皆様からも地域で会った時の



そのときの出逢い

相田みつお

そのときの 出逢いが
人生を根底から

変えることがある
よき出逢いを



あいさつはだいぶよくなってきたとほめていただきました。これからも引き続き、ご家庭で一人一人が「おはようございます」「行って来ます」「行ってらっしゃい」「こんにちは」「ただいま」「おかえりなさい」「おやすみなさい」などの日常のあいさつを意識していただき、実践に結びつけていただきますようよろしくお願いいたします。本年度は、「いつでも どこでも 誰が見ていようとも見ていなくても 同じ本物の力を発揮できること」を念頭に徳育を進めていこうと考えます。



三 『笑顔と 元気で 夢の実現！』（徳育・体育）



昨年度の合い言葉は「心に笑顔 身体に元気」でした。元気はだいぶ出るようにはなってきました。本年度はその元気を何に結びつけられようか、という視点で取り組みます。

子どもたちは勉強やスポーツにおいて、自分なりの「夢」や「～になりたい」という願いをもっています。それに向かって日々努力することで自信がつき、自然と笑顔が出てきます。つまり笑顔は努力の証しとも考えられます。その努力に裏打ちされた「笑顔」と「元気」をもって、自己実現（夢や願いの実現）に向かっていってほしいと考えます。



【平成27年度 坂本小学校教職員】

- 校長 山下 多門
- 教頭 串間 正宏
- 第1学年担任 佐藤 千春（豊かな心と体グループ主任，生徒指導主事，特別支援教育コーディネーター）
- 第2学年担任 千代反田智美（学力向上担当，授業力向上担当）
- 第3・4学年担任 淵上 博司（確かな学力グループ主任，教務主任）
- 第5・6学年担任 古小路祐一郎（体育主任）
- 養護教諭 寺前かな子（保健主事）
- 主事 谷口 貴則（教育支援担当主任）
- 技術主査 山中 五子（給食調理）
- 第3学年授業担当 伊山 未知（町雇用非常勤講師）
- 第5学年授業担当 古小路由衣子（町雇用非常勤講師）
- ※ 町雇用支援員 西村祐一郎（三ヶ所小所属 週4日間）



本年度も全職員で力を合わせ、これら3つの合い言葉を実践しつつ、「夢いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい」の坂本小の子どもたちを育ててまいります。

これまでと変わらぬ保護者の皆様や地域の皆様のご理解，ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。